



2015年12月24日

各 位

会 社 名 KDDI株式会社
代表者名 代表取締役社長 田中 孝司
(コード：9433、東証第一部)
問合せ先 総務・人事本部長 村本 伸一
(TEL. 03-6678-0982)

ジュピターショッピングチャンネル株式会社の株式の取得に関するお知らせ

当社は、当社連結対象会社である株式会社ジュピターテレコム（以下「J:COM」といいます。）が、2015年12月24日開催の取締役会において、以下のとおり、ジュピターショッピングチャンネル株式会社（以下「ショッピングチャンネル」といいます。）の株式を取得し（以下「本件取引」といいます。）、同社をJ:COMの連結対象会社化することについて決議致しましたので、お知らせ致します。併せて、本件取引と同時に、当社もショッピングチャンネルの株式を取得することをお知らせ致します。

1. 本件の概要

J:COMは、ペインキャピタル・パートナーズ・LP（本社：米国マサチューセッツ州）が投資助言を行う投資ファンドが特別目的会社を通じて保有するショッピングチャンネルの全株式を取得し、ショッピングチャンネルの50%株主となります。同時に、当社は、現在住友商事株式会社（以下「住友商事」といいます。）が50%保有しているショッピングチャンネル株式のうち、5%を取得します。3社は今後、ショッピングチャンネルの更なる成長と企業価値向上を目指し、共同で運営してまいります。

2. 本件の狙い

ショッピングチャンネルは、1996年11月に日本で初めて生放送を取り入れたショッピング専門チャンネルを開局し、現在は24時間365日生放送を実施している国内最大手のテレビ通販企業です。ケーブルテレビや衛星放送等を通じ、無料で全国2,871万世帯にて視聴可能となっており、年間売上高は1,365億円と創業以来18期連続増収を続けています。

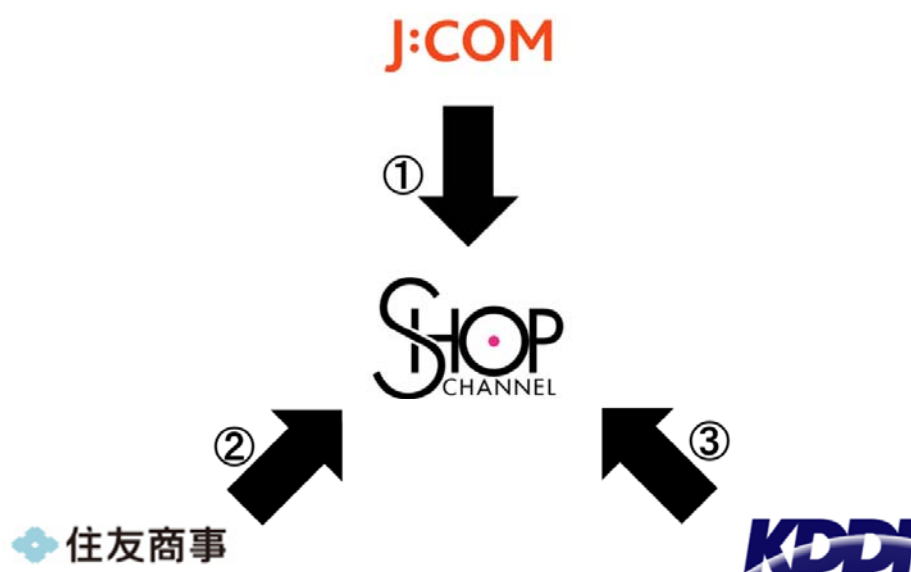
J:COMは、全国5大都市圏で約500万世帯にサービスを提供する国内最大のケーブルテレビ事業者です。「J:COM Everywhere」戦略のもと、放送・通信サービスを核として、お客さまの暮らしに役立つ様々なサービスを提供しております。多チャンネルテレビ、高速インターネット、固定電話に続き、2012年には電力サービスを、2015年10月からはモバイルサービスも開始するなど、お客さまの暮らしを便利で快適、かつ豊かにする取り組みを続けてまいりました。ショッピングチャンネルとJ:COMでは顧客層が重なるため、相互のお客さまに対する積極的な営業活動やプロモーション施策が可能となり、両社の顧客基盤や売上の拡大が期待できます。

当社は、auスマートフォンとJ:COMサービス（TV、インターネット、固定電話）を組み合わせた割引サービスである「auスマートバリュー」の提供や、住友商事とのJ:COMの共同経営等を通じて、ケーブルテレビ事業の発展に取り組んでまいりました。また、近年「au WALLET」「au WALLET Market」を中心とした決済・物販事業の展開等、通信領域以外でもお客さまの生活シーンに寄り添ったサービス提供に取り組んでいます。今回の資本参加により、スマートフォンとテレビ通販を組み合わせた新たなサービスに挑戦するなど、ショッピングチャンネルの持続的な企業価値向上を実現してまいります。

住友商事のリテイル事業は、ものづくりから小売まで、ハンズオン経営による知見と人材を強みとし、中でもショップチャンネルについては 1996 年の設立当初から運営に携わり、創業以来培ってきた経営・オペレーションノウハウを同社に提供してまいりました。この度、J:COM および当社の両社を新たなパートナーとして迎えることで、ショップチャンネルにおける顧客基盤やインターネット販売の拡大などの重点施策をさらに強化できるものと期待しています。住友商事は、今後も引き続きショップチャンネルをリテイル戦略の柱を担う中核事業として位置付け、同社の更なる成長と企業価値の向上に向けて、取り組んでまいります。

J:COM、当社、住友商事の 3 社は、それぞれの経営資源を活かし、今後は新たな通販番組の開発やテレビとインターネットの両輪で新たな顧客層にもリーチすることで、ショップチャンネルの一層の事業拡大を図ります。

3. シナジーイメージ



①「J:COM」	積極的な営業活動、プロモーションによる顧客基盤、売上の拡大
②「住友商事」	19年の運営による豊富な知見
③「KDDI」	ネットとテレビ通販の連携による新たな顧客層の開拓

4. ショップチャンネルの概要（2015年3月末現在）

(1) 名 称	ジュピターショップチャンネル株式会社		
(2) 所 在 地	東京都中央区新川1-14-1 国冠ビル		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 篠原 淳史		
(4) 事 業 内 容	テレビ通販		
(5) 資 本 金	44億円		
(6) 設 立 年 月 日	1996年11月22日		
(7) 大株主及び持株比率	住友商事株式会社 50% 株式会社BCJ-10 50%		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	無し	
	人的関係	無し	
	取引関係	無し	
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績			
決 算 期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期
売 上 高	127,161百万円	132,754百万円	136,525百万円
当 期 純 利 益	12,598百万円	13,956百万円	14,509百万円

5. 株式取得の相手先の概要

取得者：株式会社ジュピターテレコム

(1) 名 称	Bain Capital Jupiter Hong Kong Limited
(2) 所 在 地	Suite 1101, Winsome House, 73 Wyndham Street, Central, Hong Kong
(3) 代表者の役職・氏名	Paul Edgerley, Director
(4) 事 業 内 容	持株会社
(5) 設 立 年 月 日	2012年5月7日

取得者：KDDI 株式会社

(1) 名 称	住友商事株式会社
(2) 所 在 地	東京都中央区晴海1丁目8番11号
(3) 代表者の役職・氏名	取締役社長 中村 邦晴
(4) 事 業 内 容	金属、輸送機・建機、環境・インフラ、メディア・生活関連、資源・化学品、他全世界に展開するグローバルネットワークとさまざまな産業分野における企業・消費者との信頼関係をベースに、多様な商品・サービスの国内販売、輸出入および三国間取引、さらには国内外における事業投資など、総合力を生かした多角的な事業活動を展開
(5) 設 立 年 月 日	1919年12月24日

6. 本件取引後のショップチャンネル株式の所有の状況

株式会社ジュピターテレコム	50%（※特別目的会社を通じて所有）
住友商事株式会社	45%
KDDI 株式会社	5%

7. 株式譲受日

2016年3月31日（予定）

以 上